

## 「市長記者会見」の概要

■日時 令和3年10月25日（月）午後1時30分

■会場 千曲市役所 庁議室・応接会議室

### ■報道出席者

信濃毎日新聞、ちくま未来新聞、(株)信州ケーブルテレビジョン、屋代有線放送、読売新聞、長野市民新聞

### ■質疑応答

#### 【「冬の千曲市 推し宿リフレッシュチケット事業」について】

問 この事業の総事業費は。

回答 3,000万円を予定している。

問 各旅館等の取扱い冊数は。

回答 取扱登録宿泊施設は約30施設を予定しており、部屋の使用人数等により配布冊数を決定したい。100人以上と100人未満で振り分ける予定だが、現在、登録宿泊施設の募集中であるため、確定したら配布冊数を決定したい。

問 募集期間はいつまでか。

回答 11月10日まで。

問 団体は5人以上で個人での購入・利用はできないとのことだが、販売する際の基準は。

回答 販売基準については、説明会を開催し各施設等には説明しているが、1人で来られても団体であれば購入できる。ただし、利用人数が5人以上でなければチケットは使用できない。

問 少し前に、山形県の鶴岡市長が忘年会の積極的な参加を市職員に呼び掛けたというニュースがあったが、同様な考えはあるか。

回答 新型コロナウイルス感染症の県の感染レベルも下がり、会食における人数制限も解除されたことから、奨励はしないが、「信州の安心なお店」の認証を受けた店舗等において、「信州版 新たな会食のすすめ」の指針に基づき、できるだけ使っていただければと思っている。

#### 【千曲市余熱利用施設ネーミングライツ協定調印式の開催について】

問 何社から応募があったのか。

回答 3社の応募があった。

問 シンコースポーツ株式会社に選定した理由（基準）は。

回答 基本理念や命名権料など総合的に判断した。

#### 【仮設スムーズ横断歩道を試行的に設置します】

問 設置場所は市道か。

回答 そのとおり。

問 ハンプ構造の横断歩道を設置し、2箇所の計測用カメラにより、設置前と設置後の自動車の走行速度の変化や歩行者がいる際の停止率を確認・検証するということか。

回答 そのとおり。この場所はゾーン30に指定され、既に面的な低速規制の対策が取られている場所で、それに加え物理的なハンプを設置して自動車の速度の減速に繋がるか等を検証するもの。

問 この場所で社会実験を行うこととなった経緯は。

回答 ゾーン 30 の指定がされている場所が前提で、更に横断歩道とその道路の両側に歩道があることが条件の場所はないかと、国からの問い合わせがあり、今回の杭瀬下の箇所が該当となった。

問 他に千曲市内で該当となる箇所はあるか。

回答 この場所のみで他にはない。

問 市の認識として、ゾーン 30 に指定されているが速度規制が守られていないとか、通学にとって危険な場所ということか。

回答 ゾーン 30 は市内で4か所指定されているが、速度規制のみの面的な指定だけではなかなか速度を守っていただけない現状もある。これから国の施策であるゾーン 30 プラスという事業が始まり、そのプラスという部分として、物理的デバイスを道路上に設置することで、より効果的なゾーン 30 というものをこれから考えていく施策もある。

問 ハンプ構造は、実証された科学的根拠等はあるのか。

回答 今回の社会実験が一つのエビデンス（証拠）となるのではと考えている。

問 カメラは24時間録画されているのか。

回答 そのとおり。

問 録画したものを確認できるのは誰か。

回答 国の事業であることから、基本的には国が管理するものと認識している。

#### 【「あんずの里保育園」の開園について】

問 順調に工事が進んでいることから、令和4年4月1日の開園予定を前倒して、1月11日に開園としたということで良いか。

回答 そのとおり。また、たとえ数か月でも、年長園児に新しい園舎で思い出を作ってもらえればとの思いもあり、前倒して開園とした。

問 現在の保育園（あんず保育園）の最後の利用日は。

回答 令和4年1月7日（金）が最後の利用日となり、園内行事として閉園の行事を考えている。

問 あんず保育園と台風で被災した雨宮保育園の跡地の利用は。

回答 両園とも園舎を解体し更地にすることは決定している。（雨宮保育園は既にほぼ更地となっている状況）

#### 【千曲市民限定】信州ブレイブウォリアーズ × 千曲市 マイナンバーカード取得大作戦！】

問 千曲市のマイナンバーカードの取得率は。

回答 9月1日現在で32.6%の交付率となっており、申請率は10月17日現在で38.8%となっている。

問 特典である信州ブレイブウォリアーズの選手のサインプレゼントの詳細は。

回答 選手13人に3枚ずつお願いし計39枚を予定している。申請者全員にオリジナル缶バッジをプレゼントするが、ガチャガチャで当たりが出た人に選手のサインをプレゼントする。

#### 【市政全般について】

問 市長就任からまもなく1年となるが、1年を振り返り市政運営について、ご自身に採点を付けるとしたら何点か。

回答 なかなか点数は付けづらいが、公約として掲げたものについて、どれだけ進めているかと

いう面で考えれば 60 点くらい。例えば戸倉上山田の市民窓口（上山田戸倉出張所）を開設したこと、大型商業施設の開発計画を精査して見直したこと、市民の声を聞く会も「お出かけシェアトーク」としてスタートすることもできた。概ね自分が掲げた公約は少しずつ着手できている。そして、第三次総合計画の素案も審議会に諮問している状況。

問 同じく 1 年を振り返り上手くいったことと上手くいかなかったことは。

回答 日々色々なことが起こり、なかなか思うようにいかないことが多いが、上手くいかなかったことは、議会サイドとの意思疎通が上手く図れなかったこと。コロナ禍ということもあり議会後の意見交換会などもできなかったことから、今後はしっかりとコミュニケーションを深めながら市政運営を行いたい。

問 公約に掲げたことについては 60 点とのことだが、残りの 40 点について今後どのように進めていくつもりか。

回答 公約には一般的・抽象的な表現のものもあるが、策定を進めている総合計画にも人材の育成をテーマとしている。子育てや教育などについて、千曲市ならではの充実した施策になるよう努めていきたい。

また、企業誘致など、しっかりと自主財源を確保する手立てを取りながら、特に若者世代にとって魅力ある街となるよう施策を進めたい。

問 新光電気株式会社が千曲市に新工場を建設するという話もあり、1,400 億円の投資額で雇用も 500 人以上ということで、財源の確保や雇用の創出、IUターンの促進という面からも市にとって、非常に大きいものと受け止めているか。

回答 様々な意見はあると思うが、私としては大歓迎であり、働く場所の確保ができ、IUターンや地元の方も含め、千曲市にお住みいただき、近くに勤務先がある環境がつかれることは非常に大きくありがたいこと。

問 この 1 年で千曲市を変えられたなと思うことは。

回答 まだ、千曲市を変えたと言える状況には至っていない。外から見ていた時に変えるべきと感じたことは少しずつではあるが変えてきている。その反面、行政の継続性も必要であることから、市民の皆様には変化が感じられないと思われても仕方ない部分もあるが、大型商業施設の誘致については見直し、民間の有識者を集めた助言機関の設置ということで、既存のまちづくりアドバイザー制度を充実させた。

問 千曲市が最も変えなければいけないと思うことは。

回答 市職員の意識改革というか、市民が思っていること、感じていることについて、創造力をもって業務を進めてほしい。また、先にも述べたが議会との意思疎通をしっかりと、建設的な議論をしながら一緒に考えていければと思っている。

問 文化伝承創造都市に向けて取り組んだことは。

回答 まだ、スタートしたばかりではあるが、文化の伝承、観光振興に向けた取り組みを進めるため、庁内に日本遺産推進室を設置した。また、創造都市については、若い世代が魅力を感じるようなまちづくりとして、企業や次世代産業の誘致も行っていきたい。

終了 午後 2 時 20 分